

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪ガスビルサービスセンター ☎541 大阪市中央区平野町4-1-2 ☎大阪06(202)2221

南支社 ☎557 大阪市西成区玉出東2-9-41 ☎大阪06(652)0001

北支社 ☎532 大阪市淀川区十三本町3-6-35 ☎大阪06(301)1251

南部支社 ☎590 堺市住吉橋町2-2-19 ☎堺0722(38)1131

北部支社 ☎569 高槻市藤の里町39番6号 ☎高槻0726(71)0361

阪神支社 ☎652 西宮市和上町4-1-1 ☎西宮0798(26)3101

東部支社 ☎678 東大阪市稲葉2-3-17 ☎河内0729(82)1131

京阪支社 ☎573 枚方市西田宮町16-17 ☎枚方0720(41)1251

神戸支社 ☎650 神戸市中央区相生町5-13-10 ☎神戸078(576)5231

京都支社 ☎604 京都市中京区烏丸御池梅屋町358 ☎京都075(231)8151

奈良支社 ☎631 奈良市学園北2-4-1 ☎奈良0742(44)1111

和歌山支社 ☎640 和歌山市本町1-5 ☎和歌山0734(31)2481

姫路支社 ☎670 姫路市神屋町4-8 ☎姫路0792(85)2221

東播支社 ☎675 加古川市加古川町粟津29-1 ☎加古川0794(21)1801

豊岡支社 ☎668 豊岡市三坂町6-57 ☎豊岡07982(3)2221

湖南支社 ☎525 草津市通分町字荒堀680-1 ☎草津0775(82)5311

彦根支社 ☎522 彦根市大東町12-11 ☎彦根0749(22)3131

(長浜営業所) ☎526 長浜市南呉服町3-4 ☎長浜0749(82)7171

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社

おねがい

ガスくさいときは、ガス元せんを閉め、窓を全開してから(火気に注意して)もよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

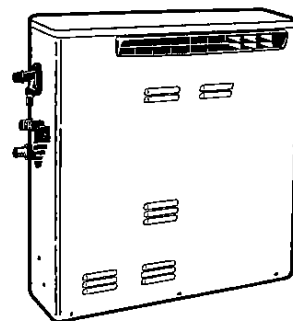
90.10.000A

〈自然循環タイプ〉

# ガス給湯機能付風呂釜

31-026型

型式名 YM2112RC



## 取扱説明書

風呂コントローラ



メインコントローラ  
(別売部品・38-966)



ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み  
のうえ、正しくお使いください。なお、  
ご不明な点があればお買い求めの販売店  
またはもよりの大阪ガス支社にお問い合わせください。

 大阪ガス

## ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯機能付風呂釜(自然循環タイプ)  
お求めいただきまして、  
まことにありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を  
大切に保管してください。

## もくじ

- 特長・機能のご紹介..... 1
- 必ずお守りください..... 2・3・4
- 各部のなまえと扱いかた..... 5・6・7
- 使用方法
  - 操作前の準備と確認..... 8
  - 標準タイプ給湯..... 9
  - メーンコントローラ(別売部品・38-965)をつかって給湯..... 10
  - 追いだし..... 11
- 凍結予防のしかた..... 12・13
- 点検・お手入れ..... 14
- 故障かな?と思ったら..... 15・16・17・18
- 仕様..... 19
- アフターサービス..... 20

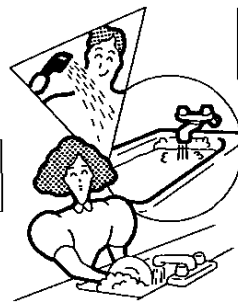
## 特長・機能のご紹介

電子コントロール方式だから  
オールシーズン  
いつも安定した出湯温度!!

高性能16号のビッグパワーで  
冬場のお風呂でもスピーディ  
なお湯はり!!

メーンコントローラを使えば、  
お好みの出湯温度に切替えが  
ワンタッチ!! (別売部品・38-965)

ぬるくなった  
お風呂のお湯を温める  
追いだし機能!!



標準  
タイプ

### ● 給湯

給湯栓の開閉だけでオ  
ールシーズン約60℃の  
安定したお湯が出ます。  
混合水栓により、お好  
みの温度にしてお使い  
ください。



### ● 風呂

風呂コントローラで、  
点火・消火の操作がワ  
ンタッチでできます。  
着火の確認も見やすい  
LED表示で確実です。



メーンコントローラ  
使って

メーンコントローラを  
お使いになると、コン  
トローラに軽くタッチ  
するだけで、35℃~80  
℃の範囲でお好みの温  
度のお湯に設定できま  
す。

別売部品  
38-965

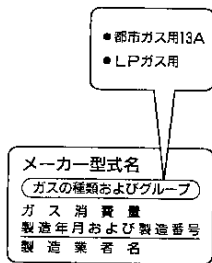


# 必ずお守りください

## ●使用ガス・使用電源について

### ●使用ガスの確認

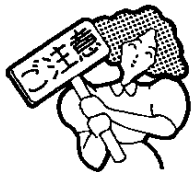
器具本体前面下部にはってある銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかを必ず確かめて下さい。



●転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類が一致しているかを必ず確かめてください。

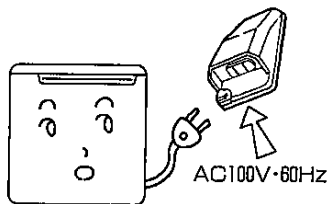
### ●取付場所について

- 壁、その他の可燃物から十分離れている場所で使用してください。
  - 屋外設置専用ですので、屋内には絶対取り付けないでください。
- 排気ガスが充満して危険です。



### ●使用電源の確認

この器具はAC100V・60Hz用です。  
器具の銘板に表示してある電源(電圧・周波数)とお宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

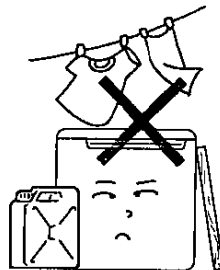


## ●使用上のご注意

### ●火災予防

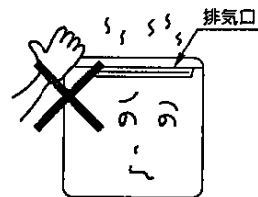
器具の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。

★とくに、排気口は洗濯物などでふさがらないでください。



### ●火傷にご注意

使用中および消火直後は、器具の排気口が高温になっていますので、絶対に手を触れないでください。



### ●本機の用途について

台所・バスルーム・洗面所などの給湯およびシャワー以外の用途には使用しないでください。

### ●補助用具について

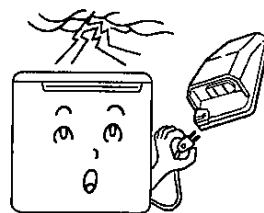
この器具の付属品・補助用具以外は使用しないでください。不完全燃焼などの原因になります。

### ●たまった水は飲まないで

器具内に長時間たまった水は、飲用または調理に用いないでください。

### ●落雷のおそれがある時

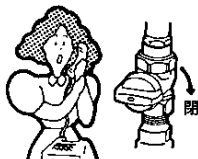
- 落雷による一時的な過電流で、電子部品が故障することがありますので、雷が発生しているときは、ご使用を中止して、すぐに電源プラグを抜いてください。
- その後、雷が遠ざかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



## 必ずお守りください

### ●ガス事故防止

- ガス漏れに気づいた時は、すぐ使用をやめてガス元栓を閉め、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。



- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、換気扇その他電気器具に触れたり（スイッチの入・切や電源プラグの抜き差しなど）しないでください。火や火花で引火し爆発事故をおこすことがあります。



### ●断水時の処理

- 断水時は給湯栓を開め、電源プラグを抜くか、または、電源ブレーカのスイッチを切ってください。
- 再通水したときは、8～11ページの「使用方法」にしたがって操作してください。

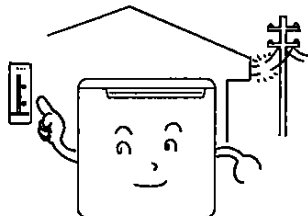
### ●異常時の処置について

器具使用中、ふだんと違った状態になったときや、異常・故障が生じたときは、あわてないで、給湯栓を閉じ、電源プラグを抜くか、電源ブレーカのスイッチを切って、ガス元栓を閉じ、十分な点検をしてください。

- 詳しくは15～16ページの「故障かな?と思ったら」の項をお読みください。

### ●停電時の処置

- 停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止しますので、給湯栓を閉じてください。
  - 8～11ページの「使用方法」にしたがって操作してください。
- また、別売のメインコントローラを使用されている場合の設定温度は約42℃になりますので、再度お好みの温度に調節しなおしてください。



### ●凍結について

冬期は、寒冷地だけでなく、暖かい地方でも急な寒波のため器具および配管内の水が凍って、器具や配管を破損することがあります。

- 詳しくは12～13ページをお読みください。

### ●日常の点検・手入れ

日常の点検・手入れは、必ず行ってください。

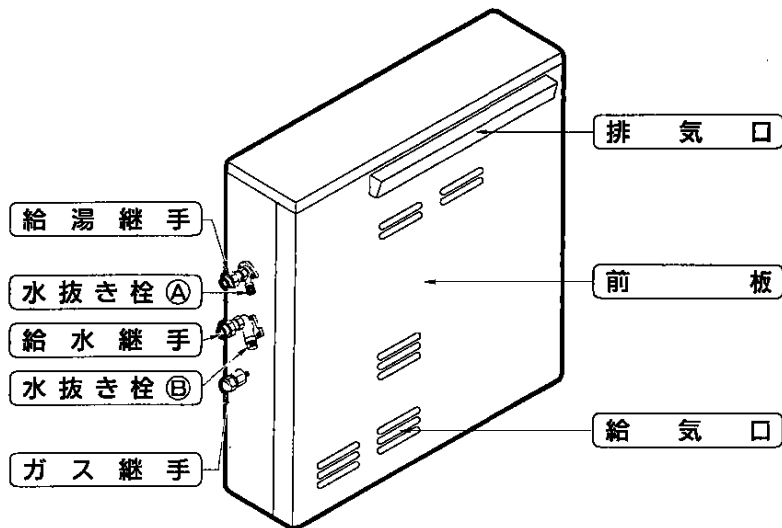
- 詳しくは14ページをお読みください。

### ●長時間使用しない場合

必ずガス元栓を閉め、コンセントから電源プラグを抜くか、または電源ブレーカを切って、13ページの「器具の水を抜く方法」を参照のうえ、水抜きを行ってください。

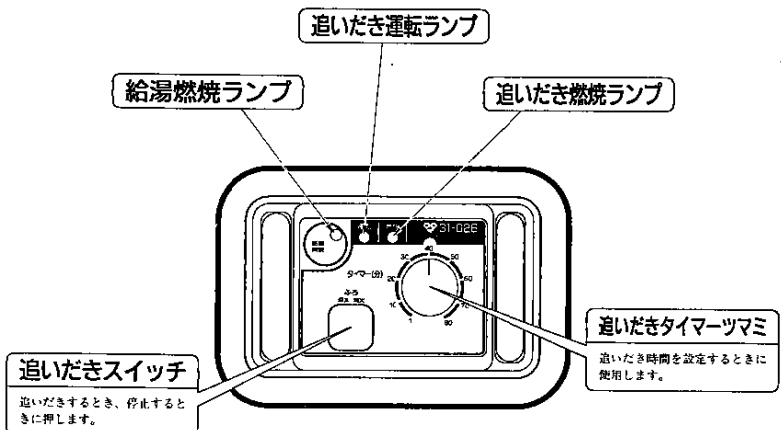
## 各部のなまえと扱い方

### 器具本体



# 各部のなまえと扱い方

## 風呂コントローラ

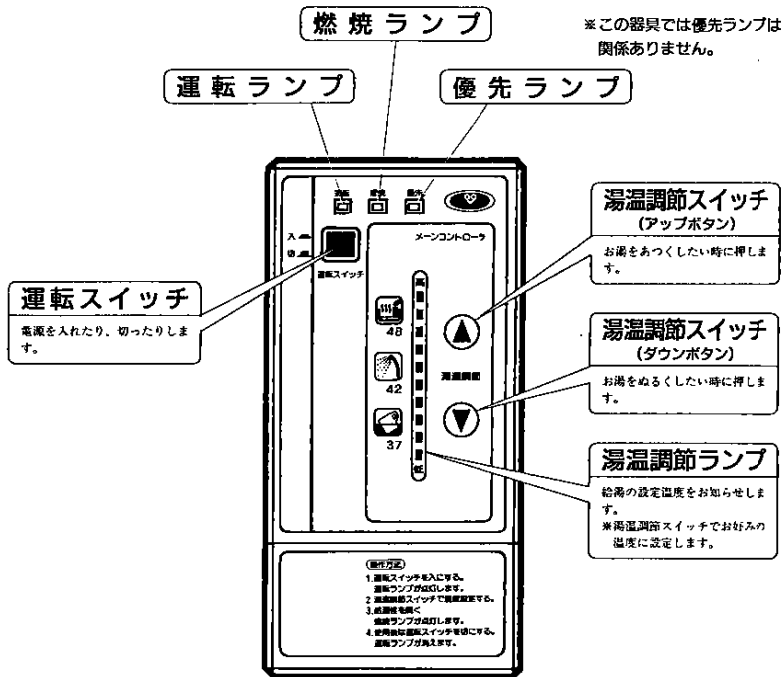


※タイマーツマミはセット時  
設定した時間を指すだけで  
自動的にには戻りません。



## メインコントローラ

別売部品 (38-965)

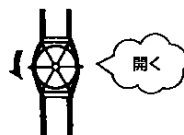


# 使用方法

## 操作前の準備と確認

### ●操作前の準備と確認

#### ① 給水元栓を全開にする



#### ② 給湯栓から水の出ることを確認

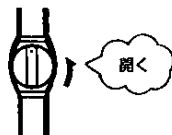


#### ③ 電源プラグをコンセントに差し込む



⚠  
通電後、約5秒間は器具を操作しないでください。

#### ④ ガス元栓を全開にする



標準タイプ 給湯

### ●お湯の出しかた(点火操作)

#### ① 給湯栓を開く

●点火し、風呂コントロールの給湯燃焼ランプが赤色に点灯します。



#### ② 温度調節する

●標準タイプは約60℃の湯が出るよう調節してあります。  
給湯栓・給水栓でお好みの温度に調節してください。

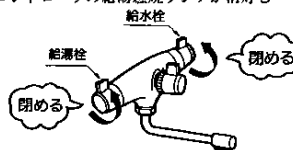


- 2箇所使用するとき、湯温の変化に気をつけて。
- シャワーを使用する前には湯温を確かめてください。
- 2箇所同時使用されると、ぬるくなったり、湯量が少なくなったり、湯温が変化することがあります。シャワー使用中はとくにご注意ください。

### ●お湯の止めかた(消火操作)

#### ③ 給湯栓・給水栓を閉める

●消火し、風呂コントロールの給湯燃焼ランプが消灯します。



### ご注意

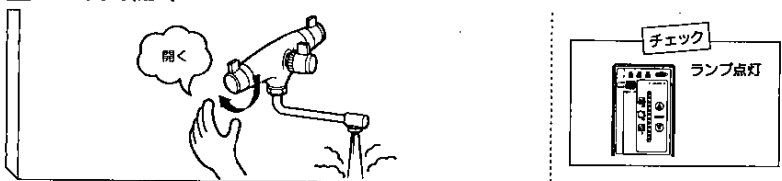
- 出湯した直後には少し熱いお湯がでることがありますので、出はじめのお湯には手を触れないでください。
- 長期間ご使用にならないときには、ガス元栓を閉めてください。

●お湯の出しかた(点火操作)

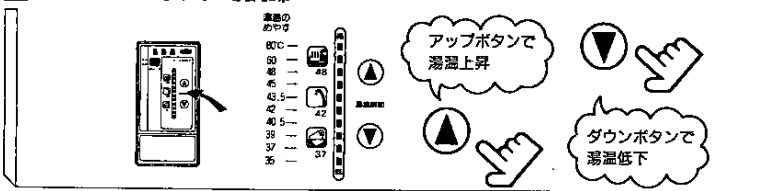
1 メインコントローラの運転スイッチを入れる



2 給湯栓を開く

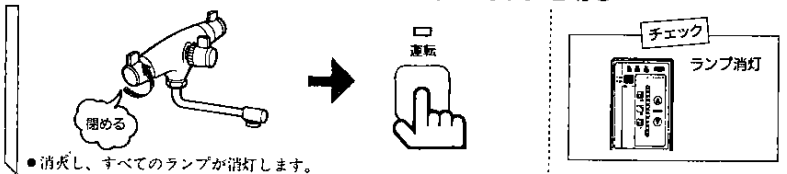


3 湯温調節スイッチで調節



●お湯の止めかた(消火操作)

4 給湯栓を閉めメインコントローラの運転スイッチを切る

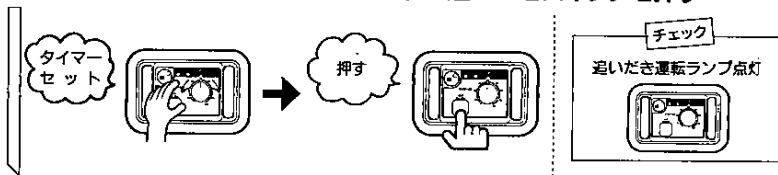


●消火し、すべてのランプが消灯します。

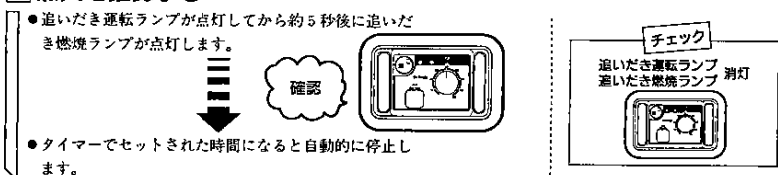
●追いだきのしかた(点火操作)

追いだき前の確認 / ①浴そうに水が張ってありますか?(上部循環口より10cm以上)  
②浴そうの排水栓はしっかり差込んでありますか?

1 風呂コントローラのタイマーをセットし追いだきスイッチを押す



2 点火を確認する



●追いだき運転ランプが点灯してから約5秒後に追いだき燃焼ランプが点灯します。  
●タイマーでセットされた時間になると自動的に停止します。

●追いだきの止めかた(消火操作)

3 途中で追いだきを止める場合風呂コントローラの追いだきスイッチを押す



●追いだき運転ランプ、追いだき燃焼ランプ共に点灯状態です。  
●消火し、すべてのランプが消灯します。

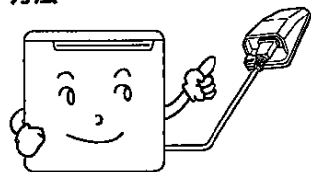
注意

- 浴そうに水が張ってあることを必ず確認してから点火してください。消火直後に再び点火するときは2~3秒まってください。
- タイマーツマミはセット時設定した時間を指すだけで自動的に戻りません。

# 凍結予防のしかた

- 凍結すると器具や配管が破損し高額な修理費がかかる場合があります。凍結による修理は有料となっております。
- 凍結したまま使用されますと器具に異常が生じる場合があります。凍結がとけた後、各部分の動作を確認の上、ご使用ください。

## A 凍結予防装置(ヒーター)による方法

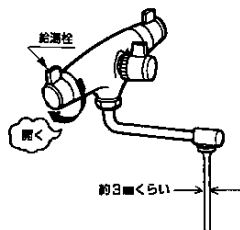


- この器具には、外気温が下がってくると自動的に器具内を保温する凍結予防装置(ヒーター)を組み込んでいます。
- 凍結予防装置(ヒーター)は電源プラグを抜くと作動しません。緊急の時以外は、電源プラグを抜かないでください。
- 凍結予防装置(ヒーター)は、メインコントローラの運転スイッチの「入・切」に関係なく作動します。



外気温が極端に低く(庭のたまり水など凍るおそれのある日)になりますと、Aの凍結予防装置(ヒーター)だけでは効果ありません。このような場合は、BまたはCの方法を行ってください。又外気温が低くなるおそれのあるときは、浴そうのお湯を最後の人が入浴した後必ず排水してください。

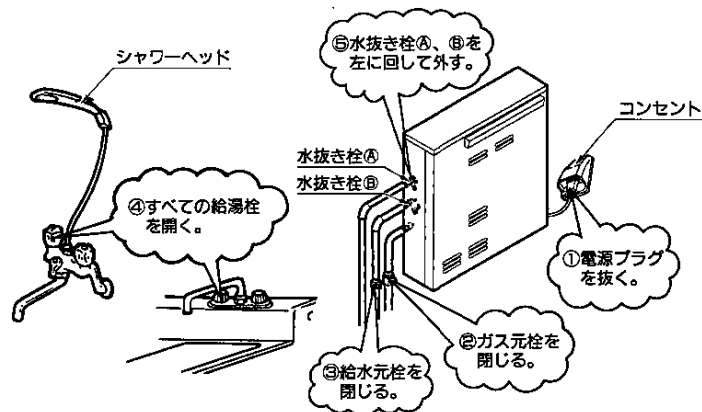
## B 水を流す方法(一般的な方法)



- ガス元栓を開め、メインコントローラを使用されている場合、メインコントローラの運転スイッチを「切」にして、お風呂場の給湯栓を開け、1分間に約200cc(牛乳びん1本分ぐらい)の水を浴そうに流し込んで下さい。
- 流量が不安定なことがありますので、念のため約30分後にもう一度流量をお確かめください。

## C 器具の水を抜く方法(入居前や長期不在の場合)

- この方法は、給水配管の凍結予防は出来ませんが、器具の破損を予防するには最もよい方法です。次の①～⑥の手順により器具内の水を抜いてください。



- ⑥電源プラグを一旦コンセントに差し込み、約10秒後に再度抜く。(バイパス通路内水抜きのため、必ず行ってください。)→以上、次にお使いになるまで、そのままにしておいてください。

- 再度、ご使用のときの手順
  - ①水抜き栓A、Bをしっかりと取り付けてください。
  - ②すべての給湯栓を閉じてください。
  - ③8ページの「操作前の準備と確認」に従ってください。

## ご注意

- 凍結予防装置(ヒーター)は電源プラグを抜くと作動しません。器具の水を抜いて凍結予防処置を行うとき、または緊急の時以外は電源プラグを抜かないでください。



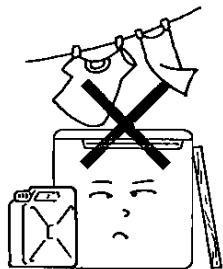
# 点検・お手入れ

## ●点検・お手入れの際のご注意

- 点検・お手入れの前には必ずガス元栓を閉じ、電源を切って器具が冷えてから行ってください。
- 器具の前板などははずさないでください。(器具やコントローラは絶対に分解しないでください。)

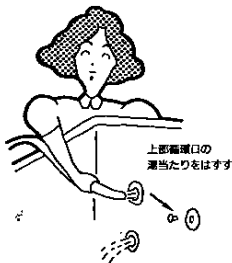
## ●点検

- 器具の上や周囲に燃えやすいものを置いていませんか？
- 排気口や給気口をふさいでいませんか？



## ●お手入れ

- 風呂釜のおそうじ  
ときどき浴そう内の湯当たりを外して、ホースで強く水を入れ、釜内部を水洗いしてください。

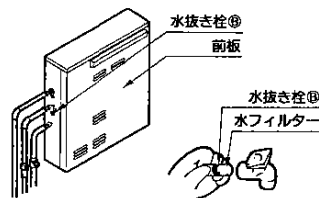


- 器具本体・コントローラの表面が汚れたときは、やわらかい布に台所用洗剤(中性洗剤)をつけてふき取って下さい。シンナー・ベンジンなどではふかないでください。



## ●水フィルターのそうじ

水フィルターに配管内のゴミ、砂がたまりますとお湯が出てくなくなります。その場合は給水元栓を閉め、水抜き栓④を左に回して水フィルターを引き出してそうじしてください。



## ●点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後には、8ページの「操作前の準備と確認」に従ってください。出湯操作をされて、万一異常な燃焼、異常な音、異臭を感じられたときは、あわてず給湯栓、ガス元栓を閉じ、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

## ●定期点検のおすすめ

- 器具のご使用に支障がなくても2～3年に1回くらいバーナや各部の作動が「正常」かどうか定期点検をするのが安全で長期間使用いただくための「ひけつ」です。お買求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社へご相談ください。

# 故障かな?と思ったら

## ●こんな場合は異常ではありません

### ●お湯が出ない

- 使いはじめは給湯配管の冷水を追い出すまで、しばらく設定温度のお湯が出ません。

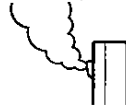


- 初回点火時や長時間使用しなかった後はガス配管中に空気が入っていることがあり、バーナに着火しないことがあります。このときには燃焼ランプが点滅してお知らせしますので、一旦給湯栓を閉じて約5秒間待た再び給湯栓を開いてください。

- 給湯栓を極端に絞りますと、バーナが消火し、水に変わることがあります。(この器具は水量が、2.5ℓ/分以下で給湯できません。)

### ●排気ガスが白い

- 冬期(外気温が低いとき)には、排気ガス中の水分が小さな水滴に変わるために排気トップから、白い煙が出ることがあります。これは人のはく息が白くなるのと同じ現象ですので、何ら心配はありません。



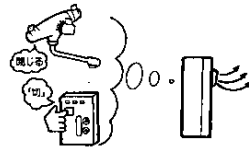
### ●お湯が白い

- 高温設定したときには、水の中の空気が分離して気泡となり、お湯が白くなるがありますが、空気ですので何ら心配はありません。



### ●送風機(ファン)が止まらない

- 給湯栓を閉じるか、あるいはメインコントローラの運転スイッチを「切」にしても給湯用送風機がしばらく(約7分間)まわっていますが異常ではありません。



## ●メインコントローラをお使いの方へ(別売部品 38-965)

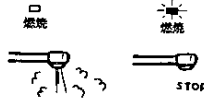
### ●ランプの点灯がおかしい

- 電源投入後すぐに(5秒以内)、運転スイッチを操作すると「燃焼でないのに燃焼ランプが点灯したり、逆に燃焼状態なのに燃焼ランプが消灯したりすることがある。1ので5秒以内は操作しないでください。誤作動したときは、一旦電源を切って再投入してください。



### ●熱いお湯が出ない

- 冬期水温が低いときなど、湯温調節ランプを「高」の位置に操作されても熱い湯がでないことがあります。そのような時には、給湯栓を少し絞ってお使いください。



## 故障かな?と思ったら



故障かな?と思われたらただちに使用を中止し、一度つぎのことをお調べください。

### ●故障・異常一覧表

異常報知(OKモニター)しない不具合と、その処置方法

故障または異常例 (注意) AまたはBの状態になると、風呂コントローラの給湯燃焼ランプおよびメーンコントローラの燃焼ランプが点滅をはじめます。

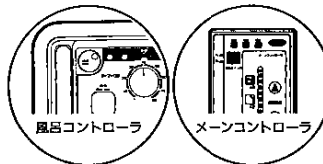
異常現象	A	B	C	D	E	F	処置方法	参照ページ
	給湯栓を開いても着火しない	着火しにくい	使用中に消火した	高温の給湯ができない	給湯湯温が極端に変動する	過圧注し弁から常時水が出る		
異常原因								
ガス元栓の開きが不十分	○		○				ガス元栓を全開にする。	8
配管内に空気が残っている	○						点火操作を繰り返す。	8、11
給水元栓の開きが不十分	○			○			給水元栓を全開にする。	8
水圧が適切でない	低い	○	○		○	○	点検・修理を依頼する。	—
	高い							
水フィルターにごみがつまっている	○	○		○			つまり除去または点検・修理を依頼する。	14
給湯栓の開きが不十分	○	○		○			給湯栓を十分に開く。	15
電源プラグの差し込み忘れ	○						電源プラグを差し込む。	8
循環パイプの詰まり						○	つまり除去または点検・修理を依頼する。	14
浴そう水量が少ない						○	上部循環口から10cm以上水を入れる。	11

●処置や原因がわからないときは、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス社にご連絡ください。

●器具に不具合が生じた場合、風呂コントローラの給湯燃焼ランプ・追いだき燃焼ランプまたはメーンコントローラ(別売部品)の燃焼ランプの点滅により、不具合の原因を知らせる異常報知(OKモニター)機能がついていますので、メンテナンスのスピード化に役立ててください。

### ●異常報知(OKモニター)

①燃焼ランプの点滅回数をチェック



(例)



このような点滅を繰り返している場合、点滅数は3回なので、右表及び配線図ラベルのOKモニター表示リストで見ると、No.3の「過熱防止装置」給湯側ハイリミットスイッチ又は温度ヒューズ作動が原因であることが判ります。

※点滅回数=消灯2秒間と次の消灯2秒間の間の連続した点滅回数を指します。

②右の「OKモニター表示リスト」の中から、点滅回数と一致するナンバーの内容をさがしてください。

### ●OKモニター表示リスト

No.	燃焼ランプの点滅周期	内容
1	点滅数1	給湯側 バーナ不着火
2	点滅数2	給湯側 バーナ失火
3	点滅数3	「過熱防止装置」 給湯側ハイリミットスイッチ 又は温度ヒューズ作動
4	点滅数5	給湯側 サーミスタ異常
5	点滅数6	給湯側 送風機異常
6	点滅数7	給湯側 湯温が異常高温
7	点滅数8	給湯側 バーコン異常
8	連続点滅	風呂側部品異常

No.1~No.7は風呂コントローラの給湯燃焼ランプおよびメーンコントローラの燃焼ランプの点滅周期。  
No.8は風呂コントローラの追いだき燃焼ランプの点滅周期。

※同様の表が器具前板裏側に添付してあります。

### おねがい

- 処置後、点滅が止まれば正常です。
- 処置後、再運転を行っても再び点滅するときは、故障・異常一覧表でも確認してください。
- それでも直らないときは電源を切り、ガス元栓を開いて、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス社にご連絡ください。

故障かな?と思ったら

## ●安全装置の種類と働き

### ① 立消え安全装置

●万一使用中にバーナの炎が消えたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

### ② 過熱防止装置

●使用中器具本体内の温度が異常に高くなったときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

### ③ 残火安全装置

●熱交換器が異常な温度上昇をしたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

### ④ 過昇温安全装置

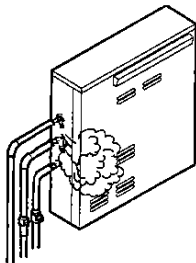
●この安全装置が作動しても故障ではありません。使用の際に、湯量を極端に絞ったり、水圧が低いときに湯温が過度に上昇することがあるため、過昇温防止装置を設けてあります。湯温が約90℃以上になるとこの装置が働いて、自動的に消火します。

### ⑤ 凍結予防装置

●12ページの「凍結予防のしかた」の項をごらんください。

### ⑥ 過圧防止安全装置

●器具の使用停止直後に熱交換器の余熱により、熱交換器内の圧力が高くなり過圧逃がし弁が作動して水が出る場合がありますが、器具の故障ではありません。このような場合には床面をぬらしますので不都合が生じるときには、過圧逃がし弁の排水処理が必要です。お買求めの販売店、又はもよりの大阪ガス支社にご相談ください。



### ⑦ 漏電安全装置(漏電しゃ断器)

●この器具は万一漏電した場合に漏電安全装置が働いて使用できなくなります。この場合、電源コードのプラグを一度抜き差ししてからご使用ください。再度同じ現象が起きたときは、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

## ご注意

●残火安全装置が作動する際は、器具の損傷を防ぐため過圧防止安全装置(過圧逃し弁)が作動し高温の蒸気が噴出しますので、ご注意ください。

## 仕様

品名		ガス給湯機能付風呂釜(自然循環タイプ)				
商品コード		31-026				
種類	給(出)湯方式	先止め式				
	給排気方式	屋外用				
点火方式		連続スパークダイレクト着火				
最低作動水量(L/分)		2.5(作動水圧0.1kg/cm <sup>2</sup> )				
外形寸法(mm)		高さ 580×幅 550×奥行 145				
重量(本体)(kg)		25				
接続	給水	F1/2				
	給湯	F1/2				
	風呂	連絡水管 φ45mm・ピッチ 100mm				
	ガス	F1/2				
電気関係	電源(V)	AC100				
	消費電力(W) 60Hz	75				
安全装置		立消え安全装置(フレームロッド方式) 水量センサー、過熱防止装置、空だき安全装置 過昇温安全装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置 凍結予防装置(水抜き栓、凍結予防ヒーター)				
付属品		●風呂コントローラ(S) ●壁貫通パイプ(S) ●転倒防止金具(S) ●配管部品(接続ゴム管、接続ゴム管止め) ●配管継手(S)				
別売部品		●メインコントローラ(38-965) ●排気カバー(38-026)				
使用ガスグループ		1時間当りのガス消費量(Kcal/h)			出湯能力(L/分) (ガス消費量最大時)	
		給湯	風呂	同時	上昇温度	
13 A		30,000	10,000	39,000	25℃	40℃
L P ガス(kg/h)		2.5	0.83	3.33	16.0	10.0

## 備考

●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。  
●上記の出湯能力は、湯水混合栓で混合した場合の数値です。

# アフターサービス

## サービスのお申し込み

- サービス(点検・修理)を依頼される前に  
「故障かな?と思ったら」(15~18ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないで買い求めの販売店、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。
- ご連絡の際には次のことをお知らせください。
  1. 品名……………ガス給湯機能付風呂釜(自然循環タイプ)
  2. 大阪ガス商品コード……………器具の前面右下に貼付してあります。

例

**(N)31-026**

大阪ガス株式会社

3. 現象……………できるだけ詳しく  
この器具には、不具合が生じた時、風呂コントローラまたはメーンコントローラで異常報知するOKモニター機能がついています。お手数ですが異常報知したとき、風呂コントローラまたはメーンコントローラの点滅回数を、お知らせください。(早期修理対応するうえでたいへん役立ちます)
4. 道順……………できるだけ詳しく

## 転居されるとき

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合  
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

## 保証・補修について

- 保証期間中は…  
保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。  
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について  
買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。  
この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後10年間です。

## MEMO

---